

疫学研究・臨床研究に関する情報の公開について

研究課題名

日本脆弱性骨折ネットワーク 大腿骨近位部骨折データベースへの参加登録

研究計画

(1)背景・意義

大腿骨近位部骨折に対する緊急手術加算が算定可能となり、算定要件の1つに本データベースへの登録が義務づけられた。

(2)目的

当院において大腿骨近位部骨折に対する緊急手術加算の算定を可能とするため

(3)方法

日本脆弱性骨折ネットワークが作成管理する、データベースの登録フォーマットに月 1 回匿名化した患者データを入力し事務局に送る。(当院のデータベースは看護師がすでに作成中。データの送信は MA 科に依頼。)薬物療法継続状況、ADL 状態を電話などで確認し入力する。

個人情報の取り扱い

本研究の目的を達成するために必要な範囲を超えて診療録からの個人情報を取り扱いません。また、得られた情報は個人が特定されないように匿名化した上で、細心の注意を払い安全に管理します。なお、本研究により得られる研究結果は個人が特定されることはない形でまとめます。

連絡先

西原洋彦 (PHS 3056)